

☆世界同時革命・世界革命戦争  
世界プロレタリア独裁  
共産主義勝利 /  
共産主義者同盟

1月10日  
第50号  
編集発行人 南 安明  
一部 30円  
発行所 東京都千代田区  
電話 72 0004・72 0005

# 蜂起

蜂起社  
発行所 蜂起社  
以谷区北町5の10の1  
TEL 03 (440) 0832  
(版社) 東京 1 5 1 2

1・17 4.28破防法裁判 PM 1:00 地裁 703法裁  
1・17 北熊本爆取裁判 C3A) PM 1:00  
1・21 北熊本爆取裁判 AM 10:00 地裁 703法裁  
1・22 法制審粉争 AM 11:30 審分審  
1・22 アヤマ第9回裁判闘争 PM 0:30 日比谷小公議 地裁 703法裁

# 武装闘争の戦列を整え反撃を開始せよ

## 反撃の火蓋を切るため 地下正規軍を強化せよ

「地下正規軍」の強化は、我々の革命闘争の重要な課題である。地下正規軍は、地上の革命闘争を支え、反撃を開始するための重要な戦力である。我々は、地下正規軍の強化を最優先の課題として取り組む必要がある。地下正規軍の強化には、組織的・政治的・思想的な準備が不可欠である。我々は、地下正規軍の強化を通じて、反撃の火蓋を切り、革命闘争の戦列を整え、反撃を開始せよ。

## 全党の軍事化と全軍の政治化を 世界共産主義党史観で貫け

我々の革命闘争は、軍事化と政治化の両面から進めなければならない。全党の軍事化と全軍の政治化を世界共産主義党史観で貫くことが、我々の勝利への鍵である。軍事化は、我々の革命闘争を支えるための重要な手段であり、政治化は、我々の革命闘争を導くための重要な手段である。我々は、軍事化と政治化の両面から、全党の軍事化と全軍の政治化を貫き、世界共産主義党史観で貫き、我々の革命闘争を勝利に導く必要がある。

## 北熊本「爆取」三兵士第一回公判

### 獄中兵士との連帯を強化し 裁判闘争の圧殺を許すな

北熊本「爆取」三兵士第一回公判が、1月10日午前10時に東京地裁で開かれた。被告は、北熊本「爆取」三兵士の一人である。裁判は、三兵士との連帯を強化し、裁判闘争の圧殺を許すなという主張で行われた。我々は、北熊本「爆取」三兵士との連帯を強化し、裁判闘争の圧殺を許すなという主張を貫き、北熊本「爆取」三兵士の勝利を勝ち取る必要がある。

## 新年 アピール 獄中兵士・木下信一郎

新左翼運動の党・軍建設に奮進せよ  
過渡期世界の党・軍建設に奮進せよ

新年のアピールとして、獄中兵士・木下信一郎からのメッセージ。新左翼運動の党・軍建設に奮進せよ、過渡期世界の党・軍建設に奮進せよ。我々は、新左翼運動の党・軍建設に奮進し、過渡期世界の党・軍建設に奮進し、我々の革命闘争を勝利に導く必要がある。

## 木下同志、完黙貫徹

木下同志の完黙貫徹。我々の革命闘争を支えるための重要な戦力である。木下同志の完黙貫徹を通じて、我々の革命闘争を支え、反撃を開始するための重要な戦力である。我々は、木下同志の完黙貫徹を通じて、我々の革命闘争を支え、反撃を開始するための重要な戦力である。

## 軍事訓練・思想闘争 共産主義労働

軍事訓練・思想闘争、共産主義労働。我々の革命闘争を支えるための重要な戦力である。軍事訓練・思想闘争、共産主義労働を通じて、我々の革命闘争を支え、反撃を開始するための重要な戦力である。我々は、軍事訓練・思想闘争、共産主義労働を通じて、我々の革命闘争を支え、反撃を開始するための重要な戦力である。

## 裁判 スケジュール

- 1・11 鎌馬直拳裁判 PM 1:00地裁
- 1・21 69年秋期安保決戦18G PM 1:00地裁
- 1・29 72年10・21裁判 AM 10:00地裁

